

平成21年11月 19日

観光戦略室 観光交流課
直通 0742-34-5135 内線 2922
教育総務部文化財課
直通0742-34-4859 内線4353

第一次大極殿復原模型の展示について

1 目的

奈良市は1300年前日本の都が置かれたまちです。このことを市民の皆様にご体感していただくとともに、古都奈良の文化遺産の保存のありかたを皆様とともに考える一助とするため、奈良時代の行政・祭事を中心であった「大極殿」の模型を現代の奈良市の行政の中心である奈良市役所玄関に展示します。

これを機会に市民の皆様にも市役所へ足を運んでいただき、精緻に作られた模型から、古代の人々の叡智を感じ取っていただきたいと思います。

また、子どもたちにも市庁舎1階に設置されている平城京の復原模型とともに、新たに設置したこの大極殿の模型を見学していただき、平城京の姿を学ぶ学習に役立てていただきたいと思います。

2 経緯

この模型は独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所が平城宮跡に第一次大極殿を復原するにあたり、発掘調査の成果を踏まえ、市内に残る古代建築の細部を参考に製作されたものです。今までは平城宮跡遺構展示館で展示されていましたが、大極殿の復原工事の終了を間近に控え、同研究所の計らいで、展示場としてもっとも相応しい奈良市に貸与していただくことになったものです。

3 模型の概要

第一次大極殿復原模型は、奈良文化財研究所によって長年にわたり行われてきた第一次大極殿の復原に関する詳細な調査研究の過程で、復原案検討のため、平成6～7年度に1/10で製作されたものです。まもなく竣工する実物大の復原建物と同じく、桁行9間、梁行4間、二重、入母屋造、本瓦葺となっています。

・材質 ヒノキ

・大きさ

模型本体（基壇含む）	幅5.3m 奥行2.9m 高さ2.9m
台座	幅6.4m 奥行4.1m 高さ0.7m

4 除幕式

日時 平成21年11月24日（火）午前9時から

場所 奈良市役所 玄関ホール

内容

- ・仲川げん 奈良市長挨拶
- ・田辺征夫 独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所所長挨拶
- ・除幕
- ・模型の説明



奈良文化財研究所 平城宮跡遺構展示館で展示中の第一次大極殿復原模型

